



学校運営協議会(コミュニティスクール)だより

文責：地域学校協働活動推進員 工藤美賀子

令和8年5月14日 第1回学校運営協議会

令和8年5月14日(木)本校校長室において、令和8年度第1回学校運営協議会が行われました。委員の方と本校職員が参加し、学校の経営方針、活動状況の報告などを行いました。「絵のある、花のある、歌声がひびく、笑顔いっぱいの学校」を特色として、目指す学校像をよりブラッシュアップするために以下のことが話題に上がりました。

～職員の働き方について～
職員同士の同僚性を高めることや、リフレッシュのための休暇取得、生成AIの活用などでの業務効率化が職員自身のウェルビーイングにつながり、良い教育活動につながるはずです。業務軽減は、結果的に児童生徒のためになるという学校の方針を共有しました。

～国スポ・障スポについて～

本校も高等部を中心に車椅子バスケット競技の補助員として参加するほか、公式練習の見学、ダンスで開会式にも参加する予定です。児童生徒にとって貴重な経験となり、それぞれの成長につながると期待されます。

～地域連携について～

学校前の道路の清掃などについても、地域の方々と一緒に行う必要性について話題になりました。地域の皆さんを巻き込んだ活動を通じて、児童生徒が様々な方々とやり取りする経験を得られるだけでなく、地域の皆さんが学校や七養の児童生徒を理解するチャンスになることが期待されます。

今回話し合われたことや、頂戴した意見を活かしてまいります。

次の学校運営協議会は10月28日に予定しています。

本校
グランドデザイン



※グランドデザインとは...
各学校における教育が目指す姿を示したものです。
ぜひ、この機会にご覧ください。

七養が
目指す

R8年度 地域学校連携活動

学校運営協議会では、今年度取り組みたい具体的な「地域連携」の活動内容について、各学部などから提案がありました。

小学部

- ・地域資源を活用した校外学習
- ・地域マップ作成！散策をしよう！
- ・花壇の整備

中学部

- ・リサイクル活動
- ・ヴァンラーレ八戸様を招いて参観日でサッカー教室を実施
- ・テーマソング「気球に乗ってどこまでも」を学習発表会で発表

高等部

- ・喫茶サービスの取り組み
- ・校外清掃や介護施設での実習
- ・国スポ、障スポに向けての活動

その他

- ・他校の実践事例をモデルにし、地域の方々に関わっていただくシステム作り

地域連携はとても多様であり、たくさんの可能性があります。こどもたちも楽しみにしてくれと思います。



5月14日 本校校長室にて

今回参加された学校運営協議会委員の皆さん※順不同

七戸城内町内会 会長 しいば ぼまれ 椎葉 誉 氏

公立もみのき学園 園長 こぼのき のぶひこ 枋木 信彦 氏

株式会社エステック 代表取締役社長 ささき よしひろ 佐々木 佳弘 氏

社会福祉法人美光園 園長 よしだ こうじ 吉田 浩二 氏

青森県立七戸養護学校PTA 新会長 きくち きよあき 菊池 聖明 氏

鷹山宇一記念美術振興会 理事長 かかおか かずと 高岡 和人 氏

青森県立七戸養護学校同窓会 副会長 こせき こういち 小関 幸一 氏

青森県立七戸養護学校 校長 いとう りょうすけ 伊藤 良輔 氏

市民団体 マーブル親の会 事務局 くどう みかこ 工藤 美賀子

ご都合がつかず欠席された委員 青森県立保健大学健康科学部 助教 福島 真人 氏
青森県立七戸養護学校 PTA 元会長 櫻田 亮宏 氏

正直言って「よくわからない！」
学校運営協議会

Q&A

学校運営協議会は何のためにあるのですか？



学校と地域住民などが力を合わせることは、社会情勢の変化に対応したり、地域の課題を知ったり、魅力を十分活かすために重要です。また、地域住民の理解や協力を得られることにつながります。